



飯塚鎮西

夢や志をもち、やさしく・かしく・たくましく 鎮西児童生徒の育成

令和2年8月6日

学校通信 第6号

校長 伊東計太郎

夏休みを前に（暑さ、感染症対策を！）

5月25日に学校が再開され、6月1日より通常登校に切り替わり60日余り、学校は、今週末から2週間の夏休みに入ります。この1学期間、子どもたちや保護者の皆様には、本校の教育活動に対してご理解とご支援をいただきましたことに深く感謝申し上げます。特に、新型コロナウイルス感染症対策のため、朝の検温、マスクの準備等、毎日の確実な対応に重ねて感謝申し上げます。

4月当初、新しい1年の始まりを振り返ると、学校に子どもたちが居て、様々な制限はあるものの授業が行われていることに嬉しさと安堵の気持ちで満たされています。

子どもたちには、マスクをつけること、密をさけることを呼びかけてきました。しかし、学校での学習、生活の様子は、難しい場面の連続でした。特に、休み時間の様子については、楽しそうに遊ぶ子どもたちの距離は近く、マスクが外れてしまっている姿も目にしました。学校が開いている。学校に登校して勉強する。学校で友達と話したり、遊んだりする。この当たり前のことを守るためにも、学校、家庭で「新しい生活様式」を伝えて続けていかなければなりません。

7月は、天候不安定で梅雨特有の高温多雨の中、湿度も増し、マスクの使用についても適切な距離を保つことでマスクを外すことも伝えてきました。8月になり、本格的な猛暑の季節を迎えます。新型コロナウイルス感染症の感染拡大も過去最高レベルで増加しており、自分が感染しないか、誰かに感染させていないかと心配がつかまません。これから、熱中症の心配も加わり、「新しい生活様式」とされる暮らしに、より一層注意を払う必要があります。また、この新型コロナウイルス感染症については、命に関わるという感染の怖さのほか、感染に対する人間の不安心理、感染者、濃厚接触者、患者に接する医療関係者への差別、誹謗中傷、噂等も社会問題になっています。感染経路不明が多くを占める昨今を考えると、自分のこととして考え、行動することが求められます。

ご家庭でも難しい対応が続くと思いますが、2週間の夏休みの間、お子さんと1学期を振り返っていただき、とにかく元気に2学期を迎えることができますよう、感染症対策を万全に、ご家庭でも健康に十分に留意していただければと思います。1学期間、本当にありがとうございました。



※ 感染症に関して、ご相談、ご連絡等がございましたら、学校までご連絡ください。

8月12日(水)～14日(金)	市内一斉「学校閉庁日」※学校は開いていません。
8月24日(月)	2学期始業式 通常通り登校。11時30分頃下校。
8月25日(火)～27日(木)	個人懇談会 ※ 予定表は学級より配付しています。 お願い:マスクの着用をお願いします。



数研式NRT標準学力検査 結果（7月2日～3日実施）

飯塚市内全体で行っている「数研式NRT標準学力検査」の結果が届きましたので、お知らせいたします。本学力検査（テスト）は、前の学年までの学習内容に対して出題されたテストとなっています。よって、本年度の1年生は実施していません。2年生から6年生までが対象となります。

①【国語】 学校全体の偏差値平均 52.4（前年比+1.1）

学年	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
偏差値平均	53.6	53.7	53.0	50.7	50.3

②【算数】 学校全体の偏差値平均 51.5（前年比+0.8）

学年	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
偏差値平均	51.7	52.7	50.9	51.6	50.5

③【社会】 偏差値平均 46.6（前年比-0.2）

学年	5年生	6年生
偏差値平均	47.3	45.9

④【理科】 偏差値平均 46.7（前年比-0.8）

学年	5年生	6年生
偏差値平均	46.4	47.0

（※ 社会・理科は5・6年生のみ）



国語と算数については、全学年ともに全国偏差値平均の50を超えることはできましたが、5・6年生のみ受けた社会と理科の学力検査（テスト）について、平均値に達することはできませんでした。

～ 課題として以下の点があります。～

・国語については、「書くこと」「言語に関すること」の領域を伸ばす必要があります。

・算数については、「図形」「数量関係の」領域を伸ばす必要があります。

・社会と理科については、過去3年間の結果が同じ位の数値を示しています。国語、算数に比べて領域、観点別ともに平均値に達しておらず、家庭学習も含めて、日常的に強化する必要があります。数年後の高等学校の受験では、県立高校を例にすると、社会、理科、英語も国語、算数と同じ60点満点の配点で行われています。どの教科の学習も同じように伸ばす必要性があります。

学力検査（テスト）では、その時の体調はもちろん、それまでの学習の足跡が反映されます。体調のいい時もあります。あの時は理解していなかったことも、そのあとの頑張りや補い、理解することができます。結果を受けて、教師も子どもたちも「どうするか」が大切です。学校では、そのための職員研修を学力諸検査のたびにに行い、次の日からの学習活動に生かしています。

子どもたちは、学力検査（テスト）で出題される多くの問題と40分間にわたり一生懸命に向き合いました。本当に大変だったと思います。まずは、頑張ったお子さんをほめてあげてください。そして、これから頑張るための目標を一緒に考えていただけるとありがたいです。結果については、明日、個人票を通知表と一緒に渡します。 ※ 2学期末には、記述問題を多く含む学力検査が新しい試みとして実施される予定です。（飯塚市小学校全体）

- 潤野方面から学校前の通りに入り、学校前路上に、停車しないでください。（子どもが車に乗るためには、道路を横切ることになり、大変危険です。）
- 「駐車許可証」のない方は、学校敷地内に車を入らないでください。（「駐車許可証」は区域外通学児童とケガをしている児童、八木山バス利用者の方に発行）
※ 出入りの車で入口付近が混雑し、学校に職員の車が入れない事態になっています。
- 農道には入らないでください。（農道に入りUターンすることもやめてください。）

【問い合わせ等】 飯塚市立飯塚鎮西小学校 TEL:0948-22-0298

